

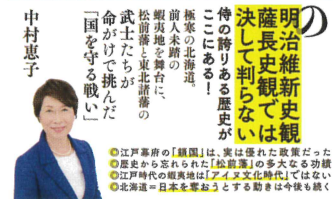
講演会

江戸の武士が「日本の領土・北海道」を守ってきた — 自虐史観に支配されつつある北海道が今危ない —

共催 北海道百年記念塔を支える会
新しい歴史教科書をつくる会

中村恵子 (健康・環境デザイン研究所 所長)

江戸幕府と松前藩、東北諸藩の武士たちが、命を懸けて、日本の領土としての蝦夷地(北海道)・千島・樺太を守ってきました。北海道は、日本人がアイヌの人々と共に「開拓」してきた我が国の領土です。その事実を変えようとする動きが北海道で起こっています。「北海道百年記念塔」が壊されようとしているのです。先人が極寒と極貧の中で成し遂げた、血と涙の結晶である「開拓」の文字を消そうとしているのです。江戸時代から、我が国がいかに「北方を防衛」してきたか。武士たちの「国を守る戦い」を史実を基に徹底検証します。



第五回アパ日本再興大賞受賞
ハート出版より発売中

日時 令和5年(2023年)2月21日(火)
午後5時30分開場 午後6時開演
会場 文京区民センター3階A会議室
東京メトロ丸の内線・南北線
「後樂園駅」5分 都営「春日駅」1分
会費 2,000円 予約必要ありません



著者略歴

札幌市出身、北海道大学大学院法学研究科修了。「健康・環境デザイン研究所」所長。家業を営む傍ら、長年にわたり、一般社団法人廃棄物資源循環学会に所属。同学会にて、理事や廃棄物計画研究部会長などを務め、現在はフェロー。江戸幕府の北方防衛について誰も発言しないので一念発起して本をまとめた。

北海道百年記念塔を支える会(共同代表 小島孝之 藤岡信勝)からののお知らせ

「北海道ツアー」募集

北海道開拓の象徴「北海道百年記念塔」が解体されようとしています。北海道開拓の歴史を守るため地元で闘っている皆様を道外から支援するため、「北海道ツアー」を企画しました。参加者を募集しています。

- 1月22日～24日 2泊3日
- 参加費 8万円(食費など一切を含む)
ただし、申込日より飛行機代が千円単位で加算されます。
早めにお申し込みください。

行き 1/22 羽田発10:15 新千歳12:00
帰り 1/24 新千歳20:00 羽田21:40

- 連絡先
北海道百年記念塔を支える会 03-6912-0047

カンパのお願い

皆様からいただいた寄付金はすべて地元の「北海道百年記念塔を守る会」へ入っており、1千万円に近づいております。

道外の私ども「支える会」へ誠に恐縮ですがお力添えを賜れば幸いです。

三菱UFJ銀行 渋谷中央支店
普通 6932572 土屋有紀子 ツチャユキコ
一口 2,000円

「北海道百年記念塔」
解体の危機にある



主催・連絡先 北海道百年記念塔を支える会 03-6912-0047
〒112-0005 東京都文京区水道2-6-3-203